

● 「たじみ環境フェア2024」～まなびパークにて～

「たじみ環境フェア2024」が2月18日(日)にヤマカまなびパークで開催されました。今年のテーマは「広げよう 自然とエコのまち つなげよう 多治見の未来へ」で、9時20分からのオープニングでは多治見市長よりテーマの紹介と、日頃の環境活動に対する謝辞がありました。

イベントの内容は、ほぼ例年と同様でヤマカまなびパークの1F、6F、7Fでは、「わくわく体験コーナー」や作品展、市民団体・NPO法人による環境活動報告、



オープニング

企業による環境関連商品の紹介、小・中・高等学校の活動展示などが行われました。又、5Fでは、たじみエコカレッジや小・高生、企業による環境活動発表会も行われました。

参加・協力団体は、市民団体、企業、学校、行政関係など約40の団体で、私たち、まち美化推進協議会も7Fの展示ブースで、まち美化啓発活動、美化パトロールなど普段の活動の様子を写真パネルで紹介し、「ポイ捨てごみのないきれいなまちづくり」をアピールしました。

会場は、1～7階まで分かれています。それほど広くはなく、ゆっくり観て回れますが、発



まち美化推進協議会 展示

表会など時間の限られたものもあり、事前に自らタイムスケジュールを組んでおかないと全てを観ることは難しいと思いました。

今年は体験コーナーに「万華鏡づくり」や「防災カードゲーム」「環境講座と体験」など、新しい試みもあり、親子連れや子供たちで賑わっていました。全体的にはやはり自らが参加できる手作り、体験コーナーの人気が高かった様に思います。今年の入場者数は約 700 人と聞いています。

環境フェアは前日の準備、交流会を含め 2 日間ですが、環境活動は毎日続く永遠のテーマです。私たちの健康管理と同じように、変調に対する気付き、小さな努力の積み重ねと継続が大事だと思っています。学校の登下校時に火ばさみとごみ袋を持ち、ごみを拾っている生徒さんたちがいることを思い浮かべながら、自分の身の回りで、自分が出来ること、守らなければならないことを一つずつ行動に移していきたいと思っています。

【高木】

## ●2月17日（土）環境フェア交流会

環境フェア交流会に参加しました。

とても久しぶりに参加しました。

参加者の年齢はちょっと高いかなと思いましたがほぼ満席でした。

当日は、岐阜県立森林文化アカデミー玉木一郎氏からシデコブシについてお話がありました。1960 年以降里山の利用が減少し全ての里山に住む生物にとって、存続の危機が来ているそうです。

里山の自然を保全するためにはどうしたら良いでしょうか。

再び里山に手を加える事で里山の生態系を再生する試みが全国各地で行われています。

さてシデコブシの自生地を保全するにはどうしたらよいでしょうか。

1 自生地の開発をしない

2 自生地は伐採して若い株に戻すなど湿地環境も改善する

そしてシデコブシを育てて明らかになったこともあります。

2 年めの夏に花芽

3 年めの春に開花と株のサイズが大きい個体ほど開花しやすことがわかりました。

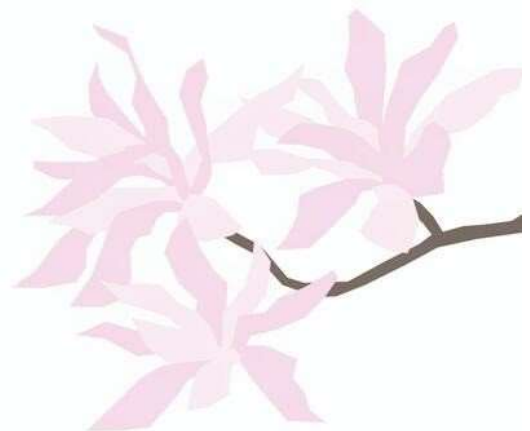
シデコブシは東海地方固有の希少樹木です。

自生地を保全するためには保護区を設置し里山

利用を再現する事等シデコブシにまつわる細かな説明ありました。

次はおもちゃ病院です。

おもちゃ病院は、多治見市にはありますが、他の東濃地方にはないそうです。



あまり知られてないですが、おもちゃ病院は全国で活動しているボランティア団体です。無料でおもちゃの診断、修理を行っています。おもちゃを治し「再利用」のエコ活動をしています。

みなさんも子どもさんが使ったおもちゃをもう一度チェックしてください。

動くおもちゃの電池が入れっぱなしになっていませんか、故障の原因になります。電池は外しておきましょう。(電池から水分が出て腐食の原因になります)

おもちゃの再利用を考えていきましょう。

以上、2団体のとても良い話が交流会では聞くことができました。

【水野】

## ●「市民活動団体交流会」に参加しました

1月28日、多治見市市民活動交流支援センター（ぽると多治見）の主催による表記催しに参加しました。

この交流会は「つなげよう未来に！」をテーマに、各団体のこれからの活動、運営についてのアドバイスや、他団体との意見交換などを目的として開催され、さまざまな団体から22名が参加しました。

第一部は「私はこんな活動を行っています」というテーマで障がい者支援団体の発表や、運営アドバイスなどの講演がありました。

第二部は「語り合おう！みんなで交流コーナー」として参加者22名が2グループに分かれて各団体の紹介や意見交換の話し合いが行われました。なお、約1時間のうちの半分経過時点でグループの半数が入れ替わり、より多くの団体との交流機会を図るよう計画されました。したがって約30分の交流が2回あったのですが、ほぼ自己団体の紹介に終わった感がありました。

また参加者のほとんどが福祉関連の方（障がい者関連、認知症予防・対策等）だったので、私たちのまち美化活動に直接役立つような話はありませんでしたが、それぞれ頑張っておられることはよく理解できました。逆に私が紹介した活動内容も他の団体にとって参考になったのかは疑問ですが、私が「多治見のまちは多治見の庭だという思いで活動している」と力説したことに対しては、うなずいてくれたのが嬉しかったです。

【落合】



交流会の様子



## まち美化推進協議会の今後の活動予定

令和6年度年間予定 美化パトロール・啓発（日曜日 午前）

4月21日	5月12日	6月16日	7月14日	8月4日
9月8日	10月13日	11月3日	12月8日	1月12日
環境フェア 令和7年2月16日			3月9日 美化推進重点地区外	

令和6年度定例会（水曜日 午後1時30分～）市役所本庁舎

4月10日	5月8日	6月12日	7月10日	8月14日
9月11日	11月13日	12月11日	1月8日	2月12日
3月12日	※犬の飼い主向け講座（内容・場所未定） 10月19日（土）午後			

- 4月10日（水） 定例会
- 4月21日（日） たじみ陶器まつり啓発活動
- 5月8日（水） 定例会
- 5月12日（日） 美化パトロール（記念橋付近）
- 6月12日（水） 定例会
- 6月16日（日） 美化パトロール（多治見駅付近）

定例会、美化パトロール等に  
参加していただける方を  
随時の募集中です。  
ご興味のある方は  
事務局まで、ご連絡ください。



QRコード

多治見市まち美化推進協議会の情報がホームページで見ることができます。  
まちピカ通信のバックナンバー、予定が掲載されています。  
お気軽にアクセスしてください。

まちピカ通信 第71号 2024年3月発行

（次回2024年6月発行）

多治見市まち美化推進協議会 会長 落合宇光

《会員》 大嶽元則・磯村美代子・亀井芳樹・高木勝美・中村京子  
・西迫静隆・水野美恵子・渡邊月光

【まち美化推進協議会事務局：多治見市役所環境課廃棄物対策グループ担当 犬塚】

☎ 22-1580（直通） 📠 22-1186 ✉ kankyo@city.tajimi.lg.jp